

一般社団法人里山デザイン 事業資料

Please scroll down to see the English service list.

私たち里山デザインは、京都の山奥・京北（けいほく）をベースにするクリエイティブ集団で、2013年以降、東京都や京都市などの都市部から移住してきた人間で構成されています。

デザイン、と言っても、私たちは「コミュニティそのもの」をデザインする、**ソーシャル・インパクト・デザイン**を構想し、過疎化が進む中山間地域でのインバウンド事業や、商品開発、制作、イベント企画など、今までになかった仕事を生み出し、実際に地域に根を張って実践してきました。



弊社のノウハウを学ぶプログラムをご紹介します。

1. Learn about Social Impact Design

ソーシャル・インパクト・デザインを学ぶ

地域の資源を発掘・可視化し、実際に細やかな人間関係に配慮しながら、行政や商工会、クラフト作家や農家、林業家、商店、宿泊施設と連携し、互いの価値を増幅させる共生型のマーケティングで、地域の課題解決へつなげるデザインを学びます。

<体験教育プログラム>

○日帰り体験視察

関西近郊から来訪され、時間に制限がある方におすすめです。

内容：弊社員によるレクチャー／ワークショップ／地域の事業者紹介

○1泊2日～2泊3日 宿泊体験視察

（海外の方には5泊6日までのプランをご用意可能です）

内容：弊社員によるレクチャー／ワークショップ／地域の事業者紹介

農家民泊における家庭料理・宿泊体験

自然に触れる（滝への1時間ほどのトレッキング、古都を支えてきた林業の場所）

技に触れる（木工職人や陶芸家など、地域の職人たちの技を見て、実際に学べます）

対象：教育機関、官公庁、企業、NPO、地域活性化に取り組む団体

人数：5名～30名くらいまで（ご相談ください）

予約：視察日の1週間前まで

○出張教育プログラム

遠方の方向けに、弊社員が出向き、レクチャー／ワークショップを行います。

対象：教育機関、官公庁、企業、NPO、地域活性化に取り組む団体

世界どこでも出張可能ですが、講義費に加えて交通費と宿泊費をご負担頂きます。

予約：視察日の1週間前まで

<研修実績>

○Think Global School ワークショップ (23名、2日間、ニューヨーク)

「旅をする学校」の高校生たちを受け入れ。地元の茅葺きの家の宿泊施設でワークショップを行ったり、自然トレッキングをしました。



○夏インターン in 京都プロジェクト (13名、2日間を2回、東京の大学生)

東京の大学生たちを2回に分けて受け入れ。「地域活性化」「インバウンド事業」をテーマに、弊社の活動を紹介。実際に外国人目線で京北をまわったり、マーケティングやブランディングの施策を考えました。



2. Communication Design

デザインでつなぐ

その地域に眠り、まだ有効活用されていない素材を具体化するデザインを行います。

○地域ブランディング事業 - 地域をつなぐ

事業紹介用のパンフレットやポスター、WEBサイトのデザイン、などの各種制作。ロゴ作成など、企業・団体のブランド戦略を含めてサポートします。

★イベント企画・実施

地域の魅力を外に発信するために、京都市や京北商工会、地域の事業者と連携し、各種イベントの企画をします

- ・都市部での写真展やクラフトの体験・販売
- ・ライブミュージック
- ・コンセプチュアルなオブジェの設置
- ・京北地域おける、きこり技能大会、炭焼き体験や植林など
- ・行政と協働した、移住相談窓口の開設



○**地域プロダクト事業 - 消費者とつなぐ**

各種パッケージのデザイン、レーザー加工を使った木工商品のデザインなどの商品企画開発



＜**クライアント／パートナー**

京都市役所、京都マルイ、ホテルグランヴィア京都、京都銀行北桑支店

京都市右京区京北出張所、京北商工会、京都府立北桑田高校、京都移住計画

(**Keihoku Style**) KBS京都、村山木工、山の家具工房、革工房TAKU、カフェギャラリー YU、らふ工房、和風レストラン京北、京蕪庵、工房仙太、K・Kファーム、山国さきがけセンター、きょうと京北ふるさと公社、ふるさと京北鉾杉塾、京北すえひろ、泡糖工房、陶窯 京の実、雨月窯、葵工芸、Kyoto Natural Factory、よろず庵、羽田酒造、森の力京都、エルバ工房、塩治軒、ゆりいか、株式会社いにしえ、みのりのもり劇場、東工務店、元気な事務所、リーフ・パブリケーションズ

(**木こり技能大会**) 井口木材、京北林業振興展、きこり技能大会実行委員会

(**京北宿泊施設**) 料理旅館すし米、ペンション愛宕道、農家民宿Banja、京都府立ゼミナールハウス、ユカラの家、喫茶・農家民宿 遊月、農家民宿 徳平庵

3. Community Tourism Development

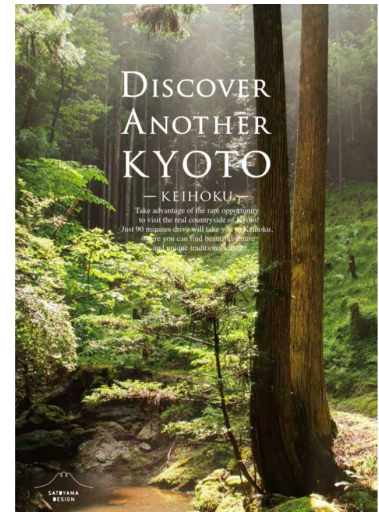
地域ツーリズムで、世界とつなげる

地域のインバウンド・ツーリズムの開発をお手伝いします。

<プログラム・メニュー>

○ワークショップ型コンサルティング

もともと外国人観光客ゼロだった過疎地域に、創業以来農家民泊施設が6件新たにでき、年間1300人以上の個人客が世界中から来訪する京北地域。また、地域の自然や職人さんたちを訪れる体験プログラムも豊富にあります。インバウンド客を増やすために、どのようなコミュニティ・デザインを行い実践してきたのか。そのノウハウをワークショップ形式でお伝えします。



○ガイド養成講座

京都市内や京北などで、年間300人以上のお客様を案内する弊社の通訳案内士（英語・中国語）がガイドングの仕事、コツについて伝えます。地域ツーリズムにおいて、鍵となるのは、人。地域の魅力ある方々をつなぐ、文字通りハブになる存在がガイドです。そのガイドになるために必要な研修を行います（出張形式も可能）。

○実践型・英語教育講座

地域教育 地域全体でインバウンド対応を広げていくために、地元の方々を対象に「最短」「実践型」の英語を教えます。

学校教育 田舎でなかなか育まれにくい、グローバルセンスを磨くための英語・異文化コミュニケーション教育を行います。

企業教育 発信型英語を念頭に「自分の仕事をどう魅力的に伝えるか」を学ぶ、真に現場で生きる英語講座を行います。



☆特製・英語コミュニケーション教本

講師を務める弊社員は、留学経験、海外経験なしに同時通訳者・通訳案内士（英語・中国語）になっており、国内や地方にしながら、独学で最短で学ぶエッセンスをノウハウ化して来ました。当ワークショップでは「正解を問う英語」ではなく「楽しい英語」「使える英語」の内容をまとめた、インバウンドの現場で役立つテキストをセットで活用します。



<講習参加者の声>

"とても楽しい講習会でした。さっそく京北で外国人の方と出会い、コミュニケーションにチャレンジしました。なかなかうまくいかなかったけれどなんとかお互いに理解したような気がしました。また講習会があれば参加したいです。(50代女性)"

"「最速・最短」で身に付ける「伝わる英語」とは、英語力の有無ではなく、「表現力や説明の仕方」であるという先生自身の経験や実感に基づいたテーマへと参加者を引き込んでいった先生の熱量は圧巻でした。”(20代男性)



○営業同行、通訳

国内外で行われる旅行博などで、インバウンド開発・ガイドについて深い理解がある営業兼通訳スタッフとして、弊社員が同行することも可能です

(対応言語：英語、中国語、中級スペイン語、中級フランス語)。

実績：カナダ・モントリオール旅行博 (SITV)

ニューヨーク・New York Times トラベルショー

<クライアント／パートナー>

(官公庁メディア) 京都市産業観光局、京都文化交流コンベンションビューロー、海の京都DMO (京都府北部地域連携都市圏振興社)、関西観光協会、三重県観光局、福井新聞社、毎日放送

(提携施設) 京都府立ゼミナールハウス、京都ホテルオークラ、ホテルグランヴィア京都、京旅籠むげん、Impact HUB 京都、KYOTO FUN

(国内旅行会社) 株式会社アクト・ユートラベル (提携旅行会社)、JTB西日本インバウンド事業部、Japanguide.com (日本最大の訪日ポータルサイト)、エクスポート・ジャパン株式会社、株式会社Voyagin、tanganian (京丹後ガイド養成会社)

(海外提携旅行会社) Airbnb San Francisco、Traveling Spoon (サンフランシスコ)、Unique Japan Tours (アイルランド)、japan-ferien.ch (スイス)、Nippon Travel (カナダ)、Skyland Travel (カナダ)、フリガト・アエロ・ジャパン (ロシア)、班馬旅遊 (中国上海)

(海外クライアント) Japan Society (ニューヨーク市)、Air Canada (トロント)

<講師実績>

東京経済大学、立命館大学、海の京都DMOガイド養成講師、京都美山DMOガイド養成講師、オランダ トゥウエンテ大学、京北商工会、京都府立すばる高校、京都府立北桑田高校、キルギス人文大学 (ワンアジアプロジェクト招聘講師)



<メディア掲載実績>

台湾の旅行誌『MOOK 京都近郊1泊2日』



中国のオンライン記事『京都日曜日散歩』

你是去了一趟桃花源吗？

（原创）2019-01-28 丁小颖 人物



在京北的山川，人人都是桃花源主义的信徒。

文 | 丁小颖
图 | 丁小颖（除署名外）
编辑 | 3950



三村夫也19年也进入了冬眠时间

「最近啊，就忍不住去桃花源了。」70岁的三村先生是出来旅游的人。开口说了第一句话，就听他神头向我：「了嘛，你还会几国语言？」这就是我在那个小镇第一次见到三村先生的景象。谁能想到这位学习日语的，他和和合合一家住在山脚下，住在三村太太和合合的家里。三村先生是学习日语的方法，聊起话来不久在电视新闻看到东州这些农村的人，有非常多厉害的英语学习能力。



三村夫也在山脚下的小屋中生活

「为什么突然要学习英语呢？」我问三村先生。
「近来越来越多的人来打工，我想，如果和这样的人聊聊天，应该会很开心。世界会变得很广吧。」三村先生是学习日语的三村先生，是一本日语词典的编辑。三村先生是一位英语专家的合制，写了世界各地的游记，因为外国朋友来看他的时候，在京北小小的山村，似乎正在崛起



我对于三村先生的问题，但是早在Banya的厨房里吃午餐的时候，我的心里升起一些微弱的思绪，那是一种非常久远而遥远的家庭感。时间就在这个时候停下来，变成一个个安静的片段：田中太太早起，在上面第一口锅里的大锅，等待她煮起来。要做件非给我们吃——那个孩子需要不断调节火候，用锅铲是一个竹筒，像是出现在日前《阿信》里的场景，我们一边吃，她又不断地将新煮好的一盘端上来：这个是南瓜，这个是青豆，有洋葱和香菇，还有猪肉和虾，吃点儿米饭吧。是自家种的大米。一个在厨房里忙碌着送不上上餐桌的母亲，好像消失在年少时代的一个片段，让离家出走在外十多年的我，忍不住湿了眼眶。



三村夫也在山脚下的小屋中生活

ブラジルのテレビ局BANDによる取材



弊社員が事務局を務めたWe Love Japan Tourで、イギリス人ブロガーによる京北の取材

WE LOVE JAPAN TOUR 2015

日本語

North Route

South Route

Hidden Beauty Award

About the Tour


Shop


japan-guide.com

Facebook


Twitter

Instagram



SOUTH ROUTE:  Kyoto Prefecture

A different Kyoto - forestry in Keihoku




SOUTH ROUTE BLOGGER

Emma Parker


Oct. 23, 2015

If you've ever experienced the crowds at Kiyomizudera on an autumn day, you might find it hard to believe that there are any Hidden Beauties left in Kyoto. However, in Keihoku, an hour's drive away along hair-raising mountain roads, foreign visitors are still relatively rare. The rhythm of life follows the seasons, and thatched farmhouses such as Tokuheian, where I'm staying, nestle among wooded hills.


SPONSORED BY:



MITSUI & CO.




Jalan




全旅連青年部
All Japan RyokanHotel
Association Junior

Webマガジン Hyakkei（弊社員による連載）



山でも使える
アウトドアGPSアプリ



.HYAKKEI

Facebook

Twitter

Instagram


ログイン

会員登録

.HYAKKEI > 自然との暮らし > 【第1回】旅するように、日々を暮らす | "Discover Another Kyoto"

2016年02月06日 更新

1,028 views



旅するように、日々を暮らす
【第1回】“Discover Another Kyoto”

| 【第1回】旅するように、日々を暮らす | “Discover Another Kyoto”

別添 英語講習会の感想

The 実践英語という感じで、難しいことは抜きにして、今からでも英語でコミュニケーションしたい！という方にはとても役立つと思いました。2時間では足りないくらいでした。楽しく充実した時間でした。
(宿泊施設 経営 40代 女性)

講習会、ありがとうございました。こんな機会でもないと英語に向き合う事なく出会い頭にお客さんに応対、冷や汗ばかり。錆びついた脳に油を入れて貰えて、記憶を掘り起こして、前に進めます。Keiさんのちょっとした応対のヒントや言い回しなどとても助かります。いつか民泊やショップを巡って、客の立場になったり他のお店の立場になって英会話してみたいですね。次の機会を楽しみにしています。
(アートギャラリー経営 60代 女性)

とても楽しい講習会でした。さっそく京北で外国人の方と出会い、コミュニケーションにチャレンジしました。なかなかうまくいかなかったけれどなんとかお互いに理解したような気がしました。また講習会があれば参加したいです。
(和牛販売・レストラン 経営 50代 女性)

非常に面白く、有意義な時間を過ごさせていただきました。心より感謝しております。やはり、講師の中山先生のお力が大きいとは思いますが、英語力にバラつきのある参加者に対して、講師の先生との対話という実践的な形式の下、それぞれのレベルに応じた英語でのやり取りをした後、優れていた点や改善点を皆で共有する様に講義を展開されていたことが何より素晴らしいなと思いました。参加者の方々が積極的な姿勢を示しやすいような雰囲気作り（1・2・3の発声による導入や、既知の参加者から協力的な姿勢を引き出す等）の工夫にも、非常に感心させられる思いでした。

また、肝要であるところの「最速・最短」で身に付ける「伝わる英語」とは、英語力の有無ではなく、「表現力や説明の仕方」であるという中山先生自身の経験や実感に基づいたテーマへと参加者を引き込んでいった先生の熱量には圧巻でした。実際のところ、私も英語を話すということに関しては、先生と同じスタンスを持っておりましたので、非常に共感するところです。

「表現力や説明の仕方」を高めるためには「自分は分かっているけど相手が分かっていないこと」が何であるのかを理解して話すことや、何かを伝える時に、「何を伝えればそれを伝えたことになるのか」というようなことを、普段から意識して話すことの大切さを、改めて学ばせて頂きました。日本人同士が理解し合うこと、その為に話す日本語という言葉の性質が、異文化交流や英会話を通じて見えてくるようでもあり、面白かったです。

京北を尋ねてくれる方に満足して帰っていただきたいという気持ちは、恥ずかしながらも私にも在りますので、その目的に貢献できるよう、頑張れることは頑張りたいなと思いました。

(公益財団法人 社員 20代 男性)

とても良かったです。話が具体的だったし英語の勉強の仕方もわかりやすかったです。また、雑談のような話の中にもたくさん良い話がありました。

今は中国語のほうが興味が大きく、中国語を教えてほしい気持ちのほうが強いのですが、紹介いただいた本は買いました。これから聞いていこうと思っています。

(和菓子屋 経営 50代 男性)

これまでから英会話に興味があり、テレビの英会話講義を録画したりしていました。初級の英会話スクールにも通おうと思っていたこともあったのですが、初級といっても全く話せない人はいないよなどという声も聞いたりして、行ったことがありませんでした。今回の英会話講習会では、伝えることが大切だということを教えてもらい、英会話に対する気持ちが大きく変わりこれから単語の勉強をしようという気持ちを持つことができました。

(建設業 50代 女性)

どうしても文法が気になり会話となるとスムーズにいかないのですが、講習会でのお話を聞くとなるほどと思うことがたくさんありました。わが子にも今日のような講習を受けてほしいと思いました。

(建設業 40代 女性)

SATOYAMA DESIGN

We are SATOYAMA Design based in Keihoku, the deep mountainous area in Kyoto. We are a creative agency consisting of those who moved from the Tokyo or Kyoto cityside.

We are not designing for the sake of design, but to design the community itself. What we are calling “Social Impact Design” ranges in activities from helping the community tourism for the mountainous areas that are decreasing in population to product design, manufacturing, event planning, creating new businesses, and deeply rooting ourselves in the community.



These are our programs where you can learn our know-how that we have acquired through our experiences.

1. Learn about Social Impact Design

This is a program to learn the principles of Social Impact Design and how to apply it to your local communities. We will teach how to discover hidden potential in your region and how to develop and promote awareness to visitors and the community. We will teach you how to create a co-existential marketing strategy that collaborates with the local government, the local industries, and the local residents to enhance the mutual values.

<Experience-based Programs>

○One day learning program

- For those who live near Kansai, and have a limited amount of time.

Program: Lecture / Workshop / Introduction of local businesses

○1 night to 2 nights learning program

- We can arrange up to 5 nights / 6 days program for international visitors.

Program: Lecture / Workshop / Introduction of local businesses

Home cooking / accommodation experience

Nature: Trekking to a waterfall, see forestry sites

Crafts: Learn skills of woodcraft, pottery artists

For: Schools, universities, companies, NPO, organizations aiming for regional revitalization

Number: 5 to around 30

Reservation: One week prior to the visit

○On-Site Program

- In case you live far from Kyoto, we can go to your community and give lecture / workshop.

For: Schools, universities, companies, NPO, organizations aiming for regional revitalization

We are able to go anywhere in the world if you need us, but you need to cover our transportation fee.

Number: 5 to around 30

Reservation: One week prior to the visit

<Past Achievements>

○Workshop for Think Global School (23 students, 2 days, from New York City)

High school students from “Traveling School” came to Keihoku to learn about sustainable lifestyle and workstyle, as well as to have a workshop under a thatched house roof. They also enjoyed trekking in the nature.



○Summer Internship Program for Students from Tokyo (13 students, 2 days, university students)

University students from Tokyo had an internship program in our office to learn “community revitalization” and “community tourism”. Afterwards they explored Keihoku from a tourist perspective including a Zen meditation experience, and developed a marketing and branding vision.



2. Community Design and Branding

We take the resources in the community that are underutilized and dormant and stimulate them through design.

○Community Branding - Build connections in the communities

We design brochures, posters and websites and other digital / analog content to promote local businesses. We support your organization's logo branding including its brand strategy.

★Event Planning and Implementation

We plan various events in collaboration with regional businesses and the local chamber of commerce to promote the community.

- Photo, craft exhibition and sales
- Live music and performance
- Installation of conceptual objects
- Lumberjack championship to introduce forestry workers' skills, Charcoal making in a mountain
- Provide consultation for moving into Keihoku / Rural areas in Kyoto in collaboration with local governments.



○Community Product Design

- Connect the community with consumers in the city.

Package design, woodcraft products design by laser processing



<Client / partners>

Kyoto city office, MBS(local TV broadcasting), Airbnb, Kyoto MARUI department store, Hotel GRANVIA Kyoto, Kyoto bank, Keihoku's local governmental office, Keihoku Chamber of Commerce, Keihoku local high school, Kyoto Migration Project

(Keihoku Style)

KBS Kyoto (local TV broadcasting), Murayama Woodcraft, Mountain's furniture studio, Leathercraft studio Taku, Cafe & Gallery Yu, Rough Gallery, Japanese restaurant Keihoku, KK Farm (arom manufacturer), Yamaguni Miso & Natto producer, Keihoku furusato foundation, Mackerel Sushi local chef

(Lumberjack Championship) Iguchi mokuzai, Forestry promotion exhibition, Lumberjack Championship executive committee

(Accommodation) Ryokan Sushiyone、 Pension Atagomichi、 Farm stay Banja、 Kyoto seminar house、 Yukara house、 Cafe & Farm stay、 Tokuheian

3. Community Tourism Development

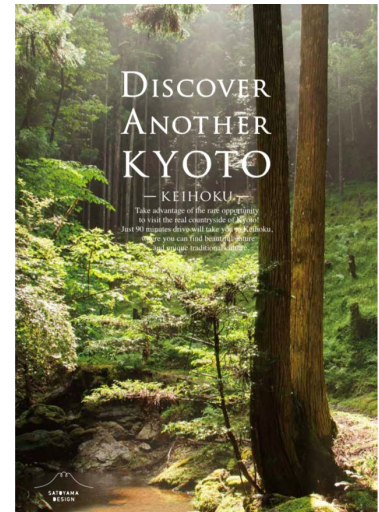
- **Connect the world and the community through community tourism**

We help develop community tourism for the local community

<Program Menu>

- **Workshop-based consulting**

Keihoku used to welcome not even a single international tourist, as it was the major forestry region. Since our members moved here and started up community tourism 4 years ago, we welcome more than 1300 FITs (Free Individual Travelers) from all over the world to this village with a population less than 4700. The community also has 6 new farmers guesthouses, which never existed until a few years ago.



We would like to share our trials (and errors) regarding how we designed our business and how we revitalized the depopulated community through sustainable tourism programs.



- **Guide lecture and workshop**

Our member who guides more than 300 international guests in English and Chinese (Mandarin) will present the way to introduce culture and nature of the community. The most important factor in local tourism is whether you have a hub type of person to connect guests and hosts. We can also visit your community to give lectures or workshops.

- **English Education**

- **Community Education**

We teach simple and immediately useable English to the locals to raise the overall communities ability to communicate with inbound tourists.

- **School Education**

To create a global mindset which is so hard to produce in the country-side, we teach English and cross cultural communication.

- **Corporate Education**

Proactive style English class that teaches businesses how to best relay the strengths and appeal of their businesses.



★English Communication textbook

Our teachers have acquired so many experiences and knowledge on how to learn a language through travels and overseas working. We have taken that essence and turned it into know-how. This workshop is not about how grammatically correct you can be, but how you can enjoy English and practical English and we have turned this into a textbook.

<Reviews>

"So fun to learn English. Soon after the workshop, I bumped into international travelers and tried to speak with them and although I wasn't that good I was able to make a deep connection with them... ! I would love to join this event if I have it again." (Female, 50s)

"It was an exciting lesson by a passionate teacher to learn the quickest way to make communication possible. I learned that most important key is rather how to express and explain clearly, than to speak the language just fluently." (Male, 20s)



○Business Trip Based Sales and Interpretation Service

We can accompany you on your business trip for sales and promotion as an interpreter and sales assistant.

Language: Japanese, English, Chinese Mandarin, Spanish (Intermediate), French (Intermediate)

resume: Canada Montreal SITV (International Tourism and Travel Show)

New York Times Travel Show

<Client / partners>

(Public Organizations / Media)

Kyoto City Office Tourist Bureau, Kyoto Convention Bureau, Kyoto by the Sea Destination Management/Marketing Organization, Kansai Tourism Bureau, Mie Prefecture Tourist Bureau, Fukui Newspaper Company, MBS (Mainichi TV broadcasting)

(Partner facilities)

Kyoto seminar house (public facility for training program), Kyoto Hotel OKURA, Hotel GRANVIA Kyoto, Kyoto Machiya Ryokan Mugen, Impact Hub Kyoto, Kyoto FUN (local tour organizer)

(Japanese Partner Companies) Act You Travel, JTB West Japan Inbound Division, Japanguide.com (Portal website to introduce tourist information), Export Japan, Voyagin, Tangonian

(International partner tourist companies) Airbnb San Francisco, Traveling Spoon (San Francisco), Unique Japan Tours (Ireland), japan-ferien.ch (Switzerland), Nippon Travel (Canada), Skyland Travel (Canada), FRIGATE AERO TOURS (Russia), Banma Tavel (China)

(International Clients) Japan Society (New York City), Air Canada (Toronto)

<Lecture Experiences>

Tokyo Keizai University, Ritsumeikan University (Kyoto),

Subaru High school (Kyoto) , Kitakuwata High school (Kyoto)

Twente University (Netherlands)

Keihoku Chamber of Commerce(Kyoto)

General North Kyoto regional alliances urban area promotion company

Kyoto Miyama tourism Association

Kyrgystan Humanity University (One Asia Project Invited Lecturer)



<Media Publication>

Taiwan's Travel Mook 『MOOK 京都近郊1泊2日』



China's Online Magazine 『京都日曜日散步』



Brazilian TV Channel BAND



An English blogger came over Keihoku to experience the “Lumberjack Tour”.

WE LOVE JAPAN TOUR 2015

日本語

North Route

South Route

Hidden Beauty Award

About the Tour


Shop

japan-guide.com

Facebook


Twitter

Instagram



SOUTH ROUTE: Kyoto Prefecture

A different Kyoto - forestry in Keihoku




SOUTH ROUTE BLOGGER

Emma Parker


Oct. 23, 2015

If you've ever experienced the crowds at Kiyomizudera on an autumn day, you might find it hard to believe that there are any Hidden Beauties left in Kyoto. However, in Keihoku, an hour's drive away along hair-raising mountain roads, foreign visitors are still relatively rare. The rhythm of life follows the seasons, and thatched farmhouses such as Tokuheian, where I'm staying, nestle among wooded hills.


SPONSORED BY:



MITSUI & CO.




A-JAR




全旅館青年部
All Japan RyokanHotel
Association Junior

Web magazine Hyakkei (Series articles by our member)



山でも使える
アウトドアGPSアプリ



.HYAKKEI

Facebook

Twitter

Instagram


ログイン

会員登録

.HYAKKEI > 自然との暮らし > 【第1回】 旅するように、日々を暮らす | “Discover Another Kyoto”

2016年02月06日 更新

1,028 views



旅するように、日々を暮らす

【第1回】 “Discover Another Kyoto”

| 【第1回】 旅するように、日々を暮らす | “Discover Another Kyoto”